

潮

寿荘

だより

土田麻梨奈

令和2年9月18日発行
発行：特別養護老人ホーム 潮 寿 荘
記事：9月担当潮寿荘職員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：土田麻梨奈(介護士)

お墓参り



8月13日。お昼ご飯を食べてすぐにお墓参りに行きました。今年は、お天気の関係で4日ほど延期になりました。アルお盆にお参りすることになりましたが、恐れていたほど混んでおらず、天気も暑いぐらいの晴天でした。三密を避けるため、参加者7人は2台の車で代わる代わるお墓に行っ手を手を合わせサッと帰ってきました。

だけでしたが「お参りでできて良かった」と言っていたきました。皆さんにとってお墓参りは大切な「心」の行事なのだなあ、と感じました。来年はゆっくり手を合わせる事ができるようになる事を願いました。
☆潮寿荘霊廟には現在十三名の方の名前が刻まれています。



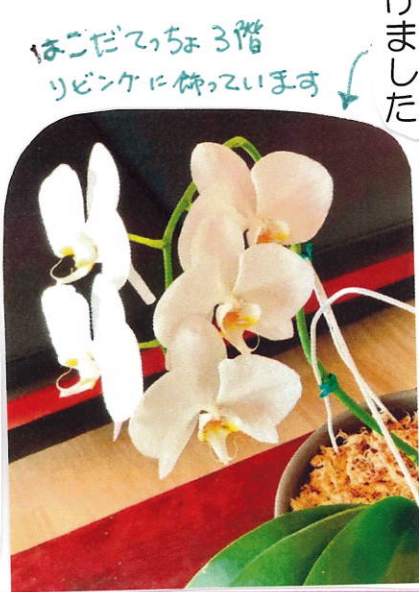
8月13日に行われたスイーツバイキング。2時になると入居者の皆さんにかき氷が配られました。シロップはイチゴ、メロン、レモンの3種

お花大好き 花クラブ

月に2、3回入居者様と一緒にお花を教えて下さいます春藤先生です。コロナの影響で外出事は少なくなってしまっていますが、花クラブは施設内で出来るので、皆さん楽しみにしています。花クラブは一週おきに先生に来ていただいているので幸子さんに「今日は、先生来るの？」と時々聞かれます。



春藤先生



ほごだてちよ3階 リビングに飾っています

(入職して12年。今は押しも押されぬ潮寿荘の金庫番事務主任・新堀)



小さめ
『白玉のように見えるミニまんじゅう』『ミニたい焼き』『あん』

類で、トッピングは『白玉のように見えるミニまんじゅう』『ミニたい焼き』『あん』でした。皆さん何色のシロップにしようか真剣に選んでいました。

『白玉のように見えるミニまんじゅう』『ミニたい焼き』『あん』にしようか真剣に選んでいました。

潮寿荘花クラブの人だけでなく、サ高住『はこだてっちょ』のお花好きな方にも、お花をお渡ししています。その方達の一人で、最近入所された郁子さんは、ぐったりしていた胡蝶蘭の植え替えしてくださり、そのうちの一鉢がみごと生き返りお花を付けました

静子さんは2種類のシロップをかけて満足りニッコニコ召し上がっていました。あまりの美味しさに早く食べ過ぎてしまつて頭がキンキンだと言うヨシ卫さん。やはり暑かったせいか、お代わりする入居者さんが多く沢山召し上がって下さいました。私も頂きましたが、とても美味しく涼しくなれました。
6月末から潮寿荘で働いていて言うのもナンですが、いつもながらに微笑ましいスイーツバイキングでした。(入職前から潮寿荘をずう〜と見ていた介護士・庄司)
いつも来ていたワックス業者さん

8月勉強会

リフト実習



毎月行われている勉強会。いつもは座学のための勉強会なのですが、8月の勉強会はリフトの離床と臥床の勉強会だったので実践を取り入れた感じで、学ぶところは学び、かつ楽しい勉強会でした。リフトはベットから車イスへ移動する時などに介護士の代わりに持ち上げてくれる福祉機械です。リフトで持ち上げる時に使うシートは、



入居者さんの状況に応じて使い分けます。今潮寿荘では二種類のシートを使っているのですが、それぞれ使い方の実践学習を行いました。最初は脚分離のシートでの実践で入居者役に三上看護師。介護士役にうちの嫁の鈴木奈穂が選ばれた。説明を受けながらの実践だったので緊張してすこし顔がこわばっているうちの嫁。やっている姿を見て大丈夫かなと思

いしましたが、細かい事は注意されましたが大きな事では注意される事もなく良かったです。次に違うシートの説明を受けました。入居者役は庄司介護士、介護士役は高橋介護士が選ばれました。最初のシートとはやり方が異なり、また高橋さんのテキパキとした姿、丁寧さはすごく勉強になりました。この勉強会を通じ利用している皆さまにより快適に過ごしてもらえよう頑張っていきたいと思えました。

(入居者さんとの話題は専ら『夫婦の悩み相談?』の介護士・鈴木雄也)

※潮寿荘では今、12台(居室10台・機械浴室2台)のリフトを稼働しています

潮寿荘に入るとまず目に入るのが二つの大きな水槽。カラフルな魚たちはいつも私達を楽しませてくれます。なかでも微妙に人気だった『さざなみフグ』のホセ。ところがそのホセ、



石岡裕也、薄く十年を振り返る

改めましてこんにちは 石岡です潮寿荘で働きちょうど10年の節目の年になりましたのでこの10年を振り返りながら自分を知らない人にも知って頂けたらなと思います。

自分は高卒でこの潮寿荘へ入社してきました。元々介護の仕事には興

10月

- 1日 十五夜
- 5日 鍋会食(しゅうゆちゃん)
- 13日 運動会! 特別喫茶
- 14日 花クラブ
- 19日 鍋会食(石府鍋)
- 28日 花クラブ

8月後半に入ると端っこでぼんやり佇んでいる事が増え、皆に見守られ惜しまれつつその命を閉じました。死因は夏バテです。温度管理されていたも差し込む陽射しなどで水槽内の環境が変化するのでよくある事なのだそうです。ホセの他にも青い小さな魚も3匹他界しました。淋しくなった右の水槽に新しい仲間が入居してきました。一モと同じ「カクレクマノミ」2匹、「やどかり」4匹くらい。「じけつ貝」5〜6個。珊瑚も新しくなり水槽が少し賑やかになりました。

味があり『したい仕事ができ良かった』と喜んでいたのでありますが、最初は右も左も解らず諸先輩方に厳しくも丁寧に愛のある指導を受けました。体重も最初の半年?で8kg減り、途中何回もくじけそうになりましたが(介護を嫌いになった訳ではありません)今では教わる立場から教える立場になり、人には厳しく 入居者さんには優しくをモットーに働いているつもりです。これからも入居者の皆さんに楽しく過ごして頂けるよう一生懸命頑張っていきたいと思っております。

ちなみに

10年が経って髪は薄く、顔は濃くなりましたがまだまだ20代です。見た目はおじさんですが、まだイケイケのお兄さんだと思っ



10年前の自分の写真を持って

ているので入居者さんや家族の皆さま、自分を見たら『おじさん』だなんて言わないで下さいね 長々と自分を振り返りましたが、そろそろ皆さんも飽きてきた頃だと思ひますので終わりたいと思います。どうもありがとうございます。 (はるか昔に入居者から『親方』と呼ばれそれが定着した介護士・石岡)